

会 議 録

会議の名称	平成20年度 第2回環境審議会
開催日時	平成20年5月16日(金曜日) 14時00分から16時00分まで
開催場所	エコプラザ西東京 1階 講座室
出席者	【委員】櫻井委員、池田委員、今井委員、渡邊委員、斉藤委員、太田委員、忠地委員、前島委員 【事務局】 斉藤生活環境部長、大和田環境保全課長、三城環境計画係長、西野環境計画係主査、佐藤環境計画係主事
議 題	1 開会 2 (1) 西東京市環境基本計画中間見直しの答申案について (2) エコプラザ西東京視察 3 その他 4 閉会
会議資料の名称	【当日配布資料】 ・ 答申案に対する意見(池田委員提出) ・ エコプラザ西東京市の概要 【事前配布資料】 ・ 西東京市環境基本計画中間見直し答申案
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>(14時00分 開会)</p> <p>櫻井会長 今回が最後の審議会になると思いますので、最初にエコプラザ西東京の視察をしてから審議会を始めたいと思います。 事務局からエコプラザ西東京の説明をお願いします。</p> <p>大和田環境保全課長 [エコプラザ西東京の概要説明及び視察]</p> <p>櫻井会長 それでは、審議会を始めたいと思います。 4月18日の中間まとめ案を答申案として提出する方向でしたが、事務局と検討した結果、</p>	

答申どおり計画を見直すことにし、5年前の計画に今回の答申案をどう盛り込んでいくのか審議してほしいと思います。

尚、事務局より追加修正があるとの報告がありましたので説明をお願いします。

三城環境計画係長

今回の答申案につきましては、計画策定後の法整備の変更、重点プロジェクトの進捗状況に基づいた変更、東大農場の移転中止等の記載内容の変更の3つのポイントを加筆訂正しています。

また答申後は、図表の一部修正及び用語解説等については、計画策定の際に追記したいと思っています。

追加修正については、17ページ第3章3の目指すべき将来像の変更部分に網掛けをし忘れたので差替えをお願いします。

櫻井会長

改訂版を作った理由は、第1章が古い基本計画の見直しの理由付けで、それをうけて第5章重点プロジェクトを中心に審議して大きく変わり、第6章進行管理の仕方もそれに伴い変わりました。

私たちが諮問を受けて検討したことを盛り込んで一冊の改訂版にしていこうと思います。

池田委員

私も基本的にはこの流れで良いと思いましたが、気が付いたところが6つ有りましたので意見書として提出しました。上の3つが直して欲しく、下の3つは直れば良いと言う意味で分けました。

まず、直してもらいたい点については、44ページの(2)各主体の役割の中の「棲みか」という文字を削除したほうが良いと思いました。

次に、53ページの2ごみの減量化の文章に有料化の馴れによるリバウンドを起こさない手段を講じてほしいと思いました。

さらに、55ページごみ減量化の市民の役割の中に生ごみの量を減らすことが書いてないので追加してほしいと思います。

また、できれば直してほしいという点については、36ページの農地の保全の市の役割に地元農作物の常設共同販売所の設置を検討してほしいということ。

37ページの樹林地の保全の市の役割に環境に対する樹木の必要性、重要性を市民に理解してもらうように努めてほしいということ。

73・74ページの策定スケジュールに実施とだけ書いてあるので直してほしいということ。

櫻井会長

36ページの「農地の保全の市の役割」については、59ページ「地産地消の推進」に書いてあります。

37ページの樹林地の保全については、環境教育に関わってくるため65ページ「環境学習の積極的な実施」の中に入れたいと思います。

44ページの「棲みか」については、あまり字に拘らず前のままでいいと思います。

53ページの「ごみ減量化」の追加修正については、「市民意識の醸成などを図りながら家庭ごみの持続的な減量を促します。」に変更したいと思います。

55ページの「ごみの減量化」の市民の役割に、「生ごみの減量を考えた暮らし」と追記したいと思います。

今井委員

1ページ(1)西東京市を取り巻く環境の変化の中で「都市景観の悪化」について、農地が少なくなったことが都市景観の悪化と書いてありますが、その表現を変えたほうがいいと思います。

私は、防火壁の減少とか災害時の避難場所の減少などがより問題化するのだと思います。

櫻井会長

このことについては、引き取らせてください。

今井委員

7ページ「推進協議会重点プロジェクト2」の公園等管理協力会員について、メンバーの具体的な定義はあるのですか。

30ページ「工場跡地や農地の宅地化などにより、中高層マンションの建設が進み、自然と都市が共生する良好な景観が失われていく傾向にあります。」と書いてありますが、工場跡地にショッピングセンターとかマンションが建設されたから必ずしも景観が失われたとは思いません。

31ページ「事業所の緑化により」と書いてありますが、それぞれの事業所には問題はないのですか。

35ページ「東大農場のみどりの保全の検討」に自然環境を永久的に残そうとするのはどうか。

51ページ「省エネルギーの推進」に市の役割の中に積極的な補助制度などを載せてほしい。

太田委員

補助制度については、72ページ「ごみ有料化に伴う歳入の一部基金化と基金を活用した家庭や事業者の再生可能エネルギーの導入を促進するための仕組みづくり」に含まれていると思いました。

櫻井会長

東大農場に関しては、持主の東大が考えることではありますが、暫くは農地ですので5年後の改定時期に再度検討することにしたいと思えます。

今井委員

60ページ「今後目標を設定」と書いてあるが、具体的な数値を載せてほしい。

櫻井会長

国の方針が決定してから、東京都並びに市が国に添って数値等を載せていく考えだと思えます。

今井委員

78ページ「公園等管理協力会員」に重点項目が5体系から4体系に減ったことで、重点2「みどりに囲まれて豊かに過ごそう」というプロジェクトを全部任せられるのか疑問です。

池田委員

公園等管理協力会員の内情を知っている者として、公園等管理協力がもっと強力になれば対応できます。

櫻井会長

重点3に係る「廃棄物等減量推進員」についても自分の地域のごみには関心がありますが、西東京市全体のごみについてももう少し意識していく必要があるのではないかと思います。

太田委員

72ページ「再生可能エネルギー」を「再生可能エネルギー等」に変えてください。

60ページ「市の事務事業における二酸化炭素排出量」の平成18年度値と後期実行計画(概要版)の平成18年度数値がなぜ違うのですか。

三城環境計画係長

もう一度精査します。

渡邊委員

60ページ「市内でのエネルギー使用量」について、今後の方向性として総量で行くのか市民一人当りで行くのかどちらですか。

総量だと西東京市の人口が増加すれば市内のエネルギー使用量も数値だけ見ると増えて行くと思います。

三城環境計画係長

今後の推進協議会において検討して行きたいと思います。

櫻井会長

今の件について、東京都との連携にも関係しますし、基準が同じでないとい他市との比較ができないと思います。

大和田環境保全課長

今後は、総量ではなくGWh単位で管理して行くと思われれます。

櫻井会長

67ページ「環境保全活動」の市の役割として、環境保全に貢献する事業をこれから起業、創業する人に対して支援を行うと書いてありますが、事業者が市民に対して行う取り組みにしたほうが良いと感じました。

特に起業の場合は、NPO法人と考えたほうが良く市民の役割に「環境保全に貢献する事業等を自ら起業するNPOなど検討します」と載せたほうが良いと感じました。

環境保全活動はボランティアだけでは限界があり、何らかのビジネスに組み込んで行かないと広がっていかないと思います。

今日の審議会の意見を踏まえて事務局と相談し、作り直して委員の方にご報告します。

尚、臨時審議会は開かないで、これをもって環境審議会の審議を終了とさせていただきます。

(15時40分 閉会)